

報道機関各位

令和8年度「青少年ピースフォーラム 報告会」を開催します ～16名の小・中・高校生が、長崎市での1泊2日の「平和学習」の成果を報告～

北九州市は、かつて長崎に投下された原爆の投下目標であったという歴史的背景を踏まえ、次世代を担う子どもたちが戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ「**青少年ピースフォーラム派遣事業**」を実施しています。

本年度、長崎市での研修を終えた**小学6年生から高校3年生までの16名が、自ら見て、感じた平和への思いを共有する「報告会」**を以下の通り開催いたします。

子どもたちは、8月8日から9日にかけて長崎市を訪問し、平和祈念式典への参列や、爆心地に最も近い長崎市立城山小学校の訪問（嘉代子桜・親子桜の縁）、被爆遺構のフィールドワーク、全国の若者との意見交換など、貴重な体験を重ねてまいりました。

被爆地・長崎で学んだ記憶を、北九州の地でどのように繋いでいくのか。**児童・生徒たちが語る「等身大の言葉」を、ぜひご取材いただけますと幸いです。**

◆青少年ピースフォーラムとは

全国の小・中・高校生等約400人が長崎市に集い、被爆体験講話の聴講やフィールドワーク、「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」への参加等を通じて、被爆の実相や平和の尊さを学習し、交流を深め、平和意識の高揚を図るプログラムです。

記

- 1 参加者：**小学生 6名、中学生 5名、高校生 5名 計16名
(随行した引率ボランティア（北九州ピースフィールドクラブ）2名も出席)
- 2 日時：**8月21日（金）15：00 ～ 16：00
- 3 場所：**北九州市役所 3階大集会室
- 4 報告会内容：**
モニターで派遣時の写真を見ながら
「振り返り」と発表
※保護者同席、一般観覧 可



〔 問合せ先 〕 総務市民局 平和のまちミュージアム 事務局長 大村、企画係長 三角
電話：093-592-9300